

堺陵東ライオンズクラブ委員会構成表

2004.7～2005.6

| | | | | | | | | | |
|---------|-------------|--------|--------|--------|--------|---------------------|--------|--------|--------|
| 会 前 | 会 長 | 岩 中 | 崎 塚 | 和 文 | 弘 雄 | テールツイスター 会 員 理 事 | 楠 高 | 昭 利 | 乗 雄 |
| 第 一 | 副 会 長 | 大 米 | 仲 田 | 康 増 | 暉 己 | 2 年 理 事 | 野 里 | 有 | 勇 民 |
| 第 二 | 副 会 長 | 米 西 | 田 村 | 増 英 | 己 二 | 2 年 理 事 | 夏 川 | 有 | 哲 学 |
| 第 三 | 副 会 長 | 西 島 | 村 林 | 英 幹 | 二 夫 | 1 年 理 事 | 香 可 | 川 知 | 哲 学 |
| 幹 事 | 計 | 柳 堀 | 澤 口 | 義 彰 | 彰 成 | 1 年 理 事 | 藤 三 | 井 好 | 勉 治 |
| 会 員 | 計 | 堀 口 | 澤 口 | 義 彰 | 彰 成 | 1 年 理 事 | 藤 三 | 井 好 | 勉 治 |
| ライオンテーマ | | | | | | 335-B地区7R1ZZC | | | |

堺東

36号

SAKAI RYOTO LIONS CLUB 335-B 7R 1Z

| 副会長 | 委員会名 | 委員長 | 副委員長 | 委員 |
|----------------|---------------------------------------------------------|-------|-------|---------------------------------------------------|
| 第一副会 会 康暉 | 出席委員会 | 久井 孝夫 | 得津 正熙 | |
| | 会員委員会 | 高橋 利雄 | 香川 哲 | 川井 敏弘 |
| | 財務委員会 | 西谷 昌幸 | 意嶋 剛 | 木村 文俊 |
| 第二副会 会 米田増己 | 計画委員会 | 可知 学 | 藤井 勉 | 堀口 康成 |
| | PR.情報.IT会報編集者委員会 | 山中 勉 | 具足 武 | 渡邊 祥子 |
| | 接待指導力育成委員会 | 夏 有民 | 金澤 正次 | |
| 第三副会 会 西村英二 | 会則及び付則委員会 | 辻野 建市 | 三好 治雄 | |
| | 大会委員会 | 吉川 智明 | 神谷 順 | |
| | 社会福祉環境保全 市民教育奉仕委員会 | 山脇 良庸 | 徳丸 博史 | 釜中与 四一 大山 勲 |
| Y レ | 薬害・糖尿病教育 視力保護・盲人福祉 聴力保護・言語障害者福祉 アイヘルス 献血委員会 | 船本 公明 | 久我けい子 | 野里 勇 今井保太郎 山下 行雄 藤原喜美子 村田 和也 小崎 照夫 |
| | YE委員会 | 紙野 忠雄 | | |
| | レオ委員会 | 三原 宏巳 | | |



《手作り会報》

2004.10

堺陵東ライオンズクラブ

発行所 堺陵東ライオンズクラブ 事務局 堺市戎島町4丁45番地の1
リーガロイヤルホテル堺 10F
TEL 072-224-1100 FAX 072-224-1101



ライオンズの誓い

われわれは知性を磨き
 友愛と相互理解の精神を養い
 平和と自由を守り
 社会奉仕に精進します

スローガン

自由を守り Liberty
 知性を重んじ Intelligence
 われわれの国の安全をはかる Our Nations Safety

モットー

われわれは奉仕する WeServe

ガバナーズスローガン

友情、奉仕、創造、めぎせ情熱ライオン

クラブ会長テーマ

クオリティの向上と至誠を重んじるクラブ活動

第36号 目次

| | |
|-------------------------|---------------------------|
| ■ ライオンズの誓い・地区ガバナーズスローガン | 表紙裏 |
| ■ 7R1ZZC 就任挨拶 | 三好治雄 2 |
| ■ 2004-2005年度会長就任挨拶 | 岩崎和弘 3 |
| ■ 前期を振り返って | 中塚文雄 4 |
| ■ 年次方針 | 5 |
| ■ ライオンズクラブに入会して | L 村田和也 L 藤原喜美子 6 |
| ■ アクティビティ | 7 |
| ■ コラム陵東 | 敬老の日に想う L 辻野建市 9 |
| | 収穫の喜び L 三原宏巳 10 |
| | あの時の体力はどこへ行った?! L 柳澤義彰 11 |
| | 大人の雑学コーナー L 紙野忠雄 12 |
| ■ 例会風景 | 13 |
| ■ 編集後記 | 13 |
| ■ メンバー表 | 裏表紙 |

堺陵東ライオンズクラブ
 335-B地区 7R1Z

事務局 〒590-0985 堺市 戎島町4丁45番地の1
 (リーガロイヤルホテル堺10階)
 電話 072-224-1100 FAX 072-224-1101

7R1ZZC 就任挨拶



335-B地区 7R1ZZC

三好治雄

本年度Z.Cを仰せつかりました、三好です。会長さん、幹事さん始め皆様のご協力を頂き、一ケ年間無事勤めあげたいと思いますのでよろしくご指導、ご鞭撻の程お願い申し上げます。

本年度の国際会長テーマ（奉仕を通して成功を分かち合おう）

地区ガバナー Sloan（友情奉仕で創造めざせ情熱ライオン＝人と地球が大好き＝）
（みんなにライオンズを！みんなに奉仕を！）という二つの意味を持つテーマだと思います。率直に申し上げれば会員増強と新しい奉仕活動の発見をして頂きたい。

又、335-B7R, RC中本常男活動目標

- 1・国際会長、ガバナー方針に従って活動する。
- 2・各クラブの活性化を図るべく、会員純増7%と資質の向上を図る。
- 3・マンネリ化から脱し、魅力あるライオンズクラブを目指す。

・・・例会やクラブ自体のありよう

- 4・7R・の会員数を700名以上とすることを目標として活動する。
- 5・『7Rは一つ』に向かってを合言葉として活動する。

・・・7R会員交流会を開催、（2005.2.15）
7Rで大和川、大津川、松尾川の美化清掃

以上、一ケ年間の運動目標ですのでその線に沿って努力したいと思いますのでご協力の程宜しくお願い申し上げます。

最後に（楽しい例会にしたい）これは昔から云われて来たことですが、歴代会長さんも努力されて来たことです。会員相互の親睦を一層深めるような楽しい例会にしたいと思えます。又、良い方策があればご提案下さい。

堺陵東ライオンズクラブの益々のご発展とメンバー皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

2004-2005年度 会長就任挨拶



堺陵東ライオンズクラブ会長

岩崎和弘

「クオリティの向上と至誠を重んじるクラブ活動」

会長就任に当り、伝統あるクラブの会長ということで気を引き締めて頑張りたいと思います。会員相互の親睦と友情を深めライオニズムの向上に務め、又クオリティを重んじてさらなる向上を目指す。

内にあつては、先人の努力による新しい会員の皆様と、経験のある会員の皆様の融和を計り、ライオンズは平等であるという精神の基に相互の友情を深め、誰でもどこでも自由に発言できる場所を作りたい。そして、各委員会を従来よりももっと活用していくつもりです。

又、外にあつては堺陵東ライオンズクラブの名前をアピールするように、各先輩の方々と協力をして出来るだけ多くの行事に参加協力するつもりです。そして至誠にもとることのない活気ある普通の運営を心がけます。

皆様方のさらなる御協力をお願いいたします。

努力目標

1. 出席率の向上
2. 会員のドロップ防止
3. 会員の増強
4. アクティビティの充実
5. 例会の充実



幹事
島林幹夫



会計
柳澤義彰

前期を振り返って



新会長にバトンタッチ

堺陵東ライオンズクラブ前会長

中塚文雄

堺陵東ライオンズクラブ会長としての1年間の任期を無事終えることができました。これもひとえに皆様のご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

さて、昨年度の会長テーマは「元気な奉仕、楽しい例会」でございました。

初回から三回連続、実出席率100%を達成し、目標の実績としては、新会員の招請予定数を10名といたしましたが、これも上期で達成、最終的には13名の増員を行いました。

アクティビティとしては、形・名前が残る奉仕に心がけ、メインのアクティビティとしてノーマライゼーションを目指す初の取り組みで、障害のある子供たちと家族約100人をリーガロイヤルホテル堺に招きクリスマスショーを実施、翌日の毎日新聞朝刊にその記事が掲載されました。

また、知的障害者通所厚生施設「わららか草部」にテントを寄贈、社会福祉法人「愛育社」には、堺陵東ライオンズクラブ文庫を寄贈し、子供たちとバーベキューパーティーを行いました。

「大阪府立堺養護学校」では芸術祭を後援、堺市相撲協会には、子供相撲大会横断幕と大会賞品等を寄贈し、青少年育成に努めさせて頂きました。クラブ活動では、常に例会、奉仕活動をつうじて参加して良かった、楽しかった、元気が出たねと言って頂けるようクラブ運営を心がけてまいりました。

お陰様で年次大会では、グッドスタンディング賞をはじめとして7つの賞を頂きました。

これらの実績は、私個人の實力ではなく、三役の、幹事L徳丸、会計L藤井のご支援と経験豊富な理事の皆さんに支えられ、微力ではございましたが、誠心誠意取り組ませていただきました成果と考えております。

任期が終わりましても今後ともご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

年次方針

第一副会



L大仲康暉

出席委員会

- ◎皆出席は年2回（前期に1回 後記に1回）。
- ◎欠席者に対しては委員会の方で事前に例会欠席者を把握して必ずメーカーキャップをするように促す。

会長委員会

- ◎会員の増強目標 5名以上

財務委員会

- ◎アクティビティは事業費の予算内で考える。
- ◎運営費も予算内で考える。

計画委員会

- ◎会長方針に従って計画を作る。
- ◎例会場変更をなるべく少なくする。

第二副会



L米田増己

PRライオンズ情報委員会

◎クラブ手帳

- ・7月の例会に配布するように努力する。
- ・単価を下げ経費の削減に努める。
- ・写真については以前のものを使わせてもらう。写真のない賛助会員については本人より頂く。

◎クラブ誌

- ・年2回の手作り会報を発刊する予定。
- ・発行予定日等は検討中。

◎平和ポスター

- ・画用紙配布について枚数の無駄をなくす。
- ・時期及び学校に対してのお礼の品は検討中。

大会委員会

- ◎年次大会は全員登録を希望する。

第三副会



L西村英二

アクティビティ

| | | |
|-----------|----------------------|------|
| 9月11日（土） | 母子家庭飯盒炊爨大会（仮称） | 労力奉仕 |
| 9月12日（日） | 堺市青少年相撲選手権 | 労力奉仕 |
| 9月23日（木） | 大和川クリーン清掃 | 労力奉仕 |
| 10月17日（日） | 堺まつり | 労力奉仕 |
| 10月未定 | 企業献血 | 労力奉仕 |
| 11月24日（水） | 健康例会 | 労力奉仕 |
| 12月8日（水） | 知的障害者の方のクリスマスパーティに招待 | 奉仕例会 |
| 12月未定 | クラブ単独献血 | 奉仕例会 |
| 2月23日（水） | 環境関係のゲストスピーチ | |
| 4月4日（月） | 7R1Z 合同献血 | |

※YE、レオは従来通り

ライオンズクラブに入会して



Ｌ村田和也

中塚会長にスポンサーになって頂き入会させていただきました村田です。
また、中塚会長のスポンサーが父だったので、父と中塚会長が与えてくれたチャンスだと思い入会しました。
まだまだ若輩者ですので、ご指導の程宜しく
お願い申し上げます。



Ｌ藤原喜美子

私は、亡き主人がこよなく愛したこの堺陵東ライオンズクラブに入会させていただき誠に光栄に思っております。
初めての入会式の際は、懐かしい皆様方のご親切に接し、嬉しくて涙がこぼれる思いで一杯でした。
亡き主人もきっと喜んでくれていると思います。
これから先は、皆様方にご迷惑をかけぬ様一生懸命頑張っていく所存でございます。
何卒よろしくご指導下さいます様お願い申し上げます。

アクティビティ

堺市母子寡婦福祉例会

H16.9.11



お母さんに料理をレクチャーする 夏カレーがとてもおいしく出来上がりました



アクティビティ

9月12日（日） 堺市青少年相撲選手権



未来のライオンズ

9月22日～24日 国際平和ポスターコンテスト



9月23日（木） 大和川クリーン清掃



コラム 陵東

敬老の日に想う

L 辻野建市



九月二十日の朝、プレゼントが届いた。孫たちからの敬老の日の贈り物だった。今まで「敬老の日」は他人事のように思っていたが、考えてみると私も還暦はとっくに過ぎ、古希も過ぎ、来年は喜寿を迎えようとしている。

又、縁あってライオンと呼ばれる人になって、すでに30余年が過ぎた。

「光陰矢の如し」正にその通りである。

その日テレビを見ていると、三浦敬三、雄一郎、雄大の親・子・孫、三世代が揃って、昨年モンブランの氷河を滑降し、成功した時の映像が映し出された。三人は勿論、取り囲む人々の顔は喜びに溢れ幸福感が体に漲っていた。

その時敬三は白寿（99才）、雄一郎は古希（70才）、孫は37才だったとある。更に今年の2月には、米国ソルトレークで親・子・孫・曾孫の四世代が揃って滑降し、米国の新聞でも大きく報じられたと、放送された。私は感激し心が震えた。

又、最近読んだ本『100才だから伝えたい事』塩谷信男著には、「私は100才の今でも週に一度ゴルフをし、現在まで三回エージシュート（87才・92才・94才）を達成し、94才では最高齢者の記録を作った」とある。

又、その本には「100才元気丈夫の秘訣を語る」として、塩谷さんの体験から、健康で幸福な人生の生き方が詳細に記されている。（塩谷さんは東大医学部卒の医者である）

日本も世界の長寿国となり、65才以上の高齢者は2484万人（総人口の19.5%で5人に1人）となり、日本の将来を考える時、高齢者対策、特に増大する医療費の面からも、その健康対策が非常に重要であると思われる。

私自身もこれからの人生を、身体を鍛えて身、心、脳、共に健康で、そして大好きな山や自然、旅、更にはライオンズライフを一日でも長く続けたいと考えている今日この頃です。

あっ、肝心な事忘れていました。今回、私に与えられた命題は美食の店の紹介でした。

◎備 長・・・・・・・・堺市三国ヶ丘4-1-1（けやき通り） ☎072-226-5559

《お手軽な創作料理とお箸で食べるフレンチ》

◎鳥理庵・・・・・・・・堺市櫛屋町東3-1-1 ☎072-229-5055

《和食 中央市場直の新鮮な魚がおいしい》

◎遊山南船場店・・・・・・・・大阪市中央区南船場1-10-2 ☎06-6265-1199

《肉料理が最高》

以上、健康長寿で楽しい人生を夢見ながら！

収穫の喜び

┌ 三原 宏巳



70才になった一つの区切りとして、健康維持の為にも良いかなと考え、昔ながらの稲作に取り組んでみようと思ひ立ち、契約を結んだのが5月でした。

5月末の田植えに始まり、除草、案山子の作成、そして9月末の稲刈りと、すべて手作業の労働で、普段鍛えていない身体は相当ダメージを受けました。

農作業の苛酷さを実感出来たのも収穫の一つかもしれません。

反面、作業の後、近くにある温泉に浸り疲れを癒す事が出来た事は、何事にも変えがたい喜びでした。

11月には新米が届く予定です。心して味わってみたいと今から楽しみにしています。

労働の厳しさにもかかわらず、又来年も挑戦するつもりです。

┌ 柳澤 義彰



あの時の体力はどこへいった？！

私が本格的に軟式テニスを始めたのが小学校5年生からである。父の影響で始めたが、以来40半ばまで軟式テニスに没頭した。学生時代はインターハイや国体を目指して、日夜猛練習に明け暮れ何度か出場も果たした。社会人になってからも東京都日野市の代表選手として全国を試合で飛び回っていた。試合の無い土日には、日野市の市民クラブ250名の面倒も仲間と一緒に見ていた。

御承知のとおり軟式テニスは非常に激しいスポーツである。スピードあふれる打ち合いは、たまらない魅力がある。澄み切った高い打球音も胸をわくわくさせる。

各地の大会に出ると一日3~4試合はやる。次の試合までの合間でもサブコートで調整する。一日中フルに走りまわっていても疲れは感じなかった。試合の翌日は、いつも爽快な気分で仕事をしていた。

一年中テニスに明け暮れていたが、あの時代の自分には「しんどい・疲れた・休みたい」という言葉は無かった。

それが今はどうだ！！ゴルフをやっても足がつってメンバーに迷惑かけるし、先日の母子寡婦福祉会の子供達との飯盒炊飯でも、急な坂道を汗びしょりになってやっと登る始末！

全く情けないと思うが、もう自分も65歳、当たり前といえば当たり前か！でも若い時のあのスタミナはどこへ行ったか・・・懐かしい。

「大人の雑学コーナー」さて、どっち？

紙野 忠雄

☆南極対北極・・・どっちが寒い？ (答えはこの下にあります)

地球の自転軸の北端が北極点、南端が南極点。それら極点の周辺地域を北極圏、南極圏と呼んでいる。よく知られているように、どちらも氷に閉ざされた極寒の地だ。しかし比較すれば、だんぜん南極圏のほうが寒い。

それは、南極点が大陸（南極大陸）の中心付近にあるからだ。大陸の表面はほとんど氷でおおわれているが、氷といっても厚さ平均2450メートルもある「氷床」。おかげで標高が高くなり、それだけでも気温は低くなる。

日照量は豊富だが、この分厚い氷や降り積もった雪が、太陽光線をほとんど反射し、放射冷却が起こってますます気温が下がるというわけだ。

一方の北極点があるのは、海（北極海）のほぼ真ん中。海面は氷（海水）におおわれているものの、その下を流れる海水は温度変化しにくい。そのため海水は、氷床のように分厚くなることはなく、せいぜい2～6メートル止まり。海水の影響で放射冷却も軽減され、気温の低下も抑えられる。

周辺のグリーンランドやシベリアなどの内陸部のほうが、南極大陸と同じ理屈で、北極点より気温が低くなるという。



例会を盛り上げるテール・ツイスター
L 楠



納涼例会



メンバースピーチを行う
L 久井



ゴルフクラブ

あ と が き

皆様いろいろと御協力ありがとうございました。
クラブ初の手作り会報（陵東36号）を発刊いたします。
次回発行時にも今回に増して御協力とご指導を宜しく
お願い致します。

| | |
|----------------|---------|
| 第 二 副 会 長 | 米 田 増 己 |
| PR情報IT会報編集者委員長 | 山 中 勉 |
| 副 委 員 長 | 具 足 武 |
| 委 員 | 渡 邊 祥 子 |